

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援センターのびろ【保育所等訪問】		
○保護者評価実施期間	2026年1月1日		～ 2026年3月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	2026年1月1日		～ 2026年3月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○訪問先施設評価実施期間	2026年1月1日		～ 2026年3月1日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数) 20名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	福祉事業所として、児童発達支援・放課後等デイサービスを行っており、通所事業を併用しておられるお子さんについては当センターでの様子をふまえたうえで、訪問に出かけられる。それぞれの現場での様子を共有することができる。	こども本人もご家族も支援者である訪問先の職員の皆様も、すべてが主体者であり、それぞれの行動や立ち振る舞いの中で、悪いことを修正するのではなく、良いところを見つけ褒めあう姿勢をもつよう心がけている。	
2	保育所等訪問のみのご利用のお子さんに対しては、より園や学校での実情に合わせた支援を提供できるよう、専門的なスキル(公認心理士および理学療法士)をもった職員を相談員として配置している。	訪問先やこどもの実情を踏まえたうえで、より具体的な提案に心がけている。	
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	2024年度4月に多機能一体型でスタートして2年、まだまだ事業所全体としては地域からの保育所等訪問支援ニーズに(量的にも質的にも)応えきれていない。		職員全体の資質や支援スキル向上に向けての研修会を随時行っている。また地域ニーズに対応できる職員のリクルートにも力を入れている。

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 とも発達支援センターのびろ【保育所等訪問】

公表日 2026年 3月 9日

利用児童数 21名 (2026年1月1日現在)

回収数 18名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	11	1		6		・基本的には訪問先にある教材や環境を使わせていただいています。その場所できなう支援の方法を訪問先の皆様と共有するように心がけています
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	15	1		2		・のびろには複数の相談室や面談室があり、プライバシーには十分配慮しているつもりですが、ご不安なことがございましたら、ご指摘ください
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	17			1		・契約の際や個別支援計画ご説明の際にお伝えしているところですが、ご不明な点がありましたら何なりとご質問ください
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	16	2				・一部ご家族様のご意向に添えていないかもしれません。お子さんと所属先にとっての必要回数とご理解ください
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	17			1		・のびろでは2名の相談員（公認心理士と理学療法士）がお子さんの状態に応じて担当しています
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1		1		・のびろでは2名の相談員（公認心理士と理学療法士）がお子さんの状態に応じて担当しています
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16		1	1		・個別支援計画を説明する際に何なりとご意見、ご要望ください
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	15	2		1	・具体的に園に対応している感じが伝わってこない	・訪問先の先生とお子さんの課題に対する具体的な手立てを常に共有しているところですが、その内容についてご家族様にもきちんとお伝えするように致します。ご意見ありがとうございました。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12			6		・ガイドラインの内容を熟知したうえで、具体的な支援内容を設定しています。ご安心ください。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15			3		・計画に沿っていないと感じになった場合、その旨ご指摘ください。真摯に耳を傾けながら再計画いたします。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	16			2		・訪問先の皆様と十二分に意思疎通を図りながら行っておりますが、至らない点がありましたら何なりとご指摘ください。
保 護 者 へ の 説	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1				・支援が始まった後でもけっこうです。ご不明な点がありましたら何なりとお問い合わせください
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	2				・支援が始まった後でもけっこうです。ご不明な点がありましたら何なりとお問い合わせください
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	13	1		5	・保育所等訪問支援の利用者も研修会に参加できると嬉しいです	・今年度からペアプロを開始しました。一部ご案内が行き届かなかったようで申し訳ありませんでした。来年度も行う予定ですので、ぜひご参加ください
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	16	1		1		・定期的にご家族様とお話しする機会を設けておりますが、個別にご希望あれば担当者にお申し付けください
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	1				・定期的にご家族様とお話しする機会を設けておりますが、個別にご希望あれば担当者にお申し付けください
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1				・「こどもがのびて、地域ものびて、野原のようにのびのびひろびろ、なるように」がのびろのモットーです。これからもお子さんとご家族様の課題に共感をもって支援をづけてまいります

明等	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17			1		・支援が始まった後でもけっこうです。ご不明な点がありましたら何なりとお問い合わせください
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16		1	1		・お子さん、ご家族様との意思疎通と情報共有を常に心がけているところですが、まだまだ配慮が足りない点があるかもしれません。ご遠慮なく担当にご指摘ください
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	17			1		・そのように努めているところです。この報告書に訪問先施設様からの評価を掲載していますのでご参考になさってください
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	13	1		4		・のびろからは説明を受けているが、園からの説明はなく、訪問が保育にどう活かされているのかわ不明 ・そのように努めているところです。この報告書に訪問先施設様からの評価を掲載していますのでご参考になさってください
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	17	1				・そのように努めているところですが、不十分とお感じになればその点ご指摘ください。ご説明に伺います
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1	1	6		・HPに当センターの理念や方針、支援内容などを掲載しています。ぜひ一度ご覧ください
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17			1		・個人情報については適切に管理しておりますのでご安心ください
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	11	1		6		・訪問先の皆様と十二分に意思疎通を図りながら行ってまいります
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	1		5		・重要事項の説明および契約の際に、お子様の安全確保についてお話しているつもりでしたが、ご不安な点がございましたら何なりとお問い合わせください
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	18					・園の先生から訪問に来られると嬉しそうだと聞きます ・満点をいただきありがとうございます。当事者であるお子さんが受け入れてくださることが何よりだと感じています
	28	事業所の支援に満足していますか。	16	1	1			・いつもありがとうございます。子どもの発達スピードが高まっていますと感じます ・記録については当センター内に残しております。必要に応じて訪問先にも残すようにしてまいります。ご指摘ありがとうございます ・お褒めの言葉を頂戴しありがとうございます。今後満点をいただけるような支援に心がけてまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年 3月 17日

こども発達支援センターのびろ

利用児童数

21名 (2026年1月1日現在)

回収数 20名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	17	3		<ul style="list-style-type: none"> 理由とお手本を示してくれるので現場でも取り組みやすい いつも具体的でわかりやすく、丁寧に説明頂いています。 園での生活に無理なく取り入れられる内容ですぐに取り入れられます ポイントをとらえ具体的に支援方法を示してくれた 先生からの助言で、本人が変わったりこちらの対応も変えることができよかったです。 実際の支援方法を可視化して説明していただきわかりやすかったです 園にあるものを使っての介助方法を教えてもらえるので取り入れやすいです。 園とのびろさんでの様子の違いについても共有できてよかった 目標設定が長期目標であるため取り入れには戸惑う部分もある 	<ul style="list-style-type: none"> 多くのお褒めのお言葉をいただき、ありがとうございます。訪問担当職員として励みになります。 最後にまとめてお答えさせていただきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	18	2		<ul style="list-style-type: none"> 必要な配慮とは何かをわかりやすく教えてくれた 児の特性に合わせた支援内容、声かけの仕方を教えていただきました。 知りたいことをすべておしえてくれた いつもありがとうございます 成育歴や発達歴から類推できることを示してくれることが児童だけでなく家族への理解が深まった 専門的な知識や技術を分かりやすく説明してくれます。 担任の困り感等に対し、子どもへの支援などを教えていただき満足しています 実践的です 丁寧に教えてくれました 	<ul style="list-style-type: none"> 多くのお褒めのお言葉をいただき、ありがとうございます。訪問担当職員として励みになります。 最後にまとめてお答えさせていただきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	19	1		<ul style="list-style-type: none"> 急な質問にも即座に対応・回答してくださり満足しています 先生がごられるとき、こどもの緊張もあってか普段と違うことが多く、その場での回答とはならないことがあり難しいなど感じています いつも的確に答えてくれます 具体的にお示しいただきわかりやすいです 専門的な内容について明確にお答えいただいています 集団への参加、気持ちの切り替え、友達との関りなど、具体的な助言をいただきました 園側に寄り添って話を聞いてくださり不安感が軽減しました 	<ul style="list-style-type: none"> 多くのお褒めのお言葉をいただき、ありがとうございます。訪問担当職員として励みになります。 最後にまとめてお答えさせていただきます。

4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	14	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・解消・軽減するだけでなく、新たに課題を見つけていただき参考になります ・どうしていいかわからない中、具体的に教えてくれて助かった ・少しずつ成長している様子がみられるもののまだ困難なことも多いです ・来ていただくと普段と違う姿になるのでこっそりと身に来てほしいです ・いろいろなケースを想定して回答して下さるのでありがたいです ・こどもの成長に伴い課題も増えているので、悩む点も多いです ・ご助言で保護者との関係が少しずつ変化して話しやすい関係を築くことができた ・運動障害がある子に対しての介助方法を教えていただきました ・訪問員が来ているときは問題が顕著化しないので実際の困っている場面を見てもらえない ・課題や困り感が次々と変わっていくため、成果がわかりづらいところがあります 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くのお褒めのお言葉をいただき、ありがとうございます。訪問担当職員として励みになります。 ・最後にまとめてお答えさせていただきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	17	3	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に困っている場面や時間帯に合わせてもらってご助言いただけるのはありがたいです ・満足しています。ありがとうございます ・急な訪問や電話相談に対応していただきありがとうございました ・定期的に来ていただける安心感があります ・時間いっぱい支援をいただきありがとうございます 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くのお褒めのお言葉をいただき、ありがとうございます。訪問担当職員として励みになります。 ・最後にまとめてお答えさせていただきます。 	
<p style="text-align: center;">その他のご意見</p>				<p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇先生からこどもの受容できる幅を増やすお手伝いをするのを学びました。かわり方や考え方が変わりました。 ・日々の保育の中で感じている悩みに寄り添っていただき、安心して相談することができました ・摂食、座位保持などひとつひとつについて具体的に細かく教えていただき現場職員の負担が軽くなりました。 ・こどもの気持ちに寄り添った声かけなどとても参考になります ・いつも自分一人だけに教えてもらうのはもったいないなあと感じます ・その日その時のこどもの様子をみながら対応している姿勢が大切と教えられます ・いつも丁寧に、ありがとうございます。 ・定期的に来ていただきありがとうございます。のびろでの様子も教えていただき、参考になります ・訪問の記録などがあれば次年度への引継ぎ、共有がしやすくなると思います ・今後もご助言を参考に支援、声かけを行っていきたいと思います。そのためには今まで通り月1回ペースで来ていただきたいです。 ・就学を見据えたアドバイスをお願いします ・訪問支援の回数を増やしたほうが対象児のために良いと思うが、保護者の受け入れが十分ではなく、今後もアプローチしていく必要があると思われる 				<ul style="list-style-type: none"> ・多くのお褒めのお言葉をいただき、ありがとうございます。訪問担当職員としても励みになります。 ・一方、いくつかのご指摘と課題をいただきました。 「提示した目標が長期的である」については、より目の前で起きている課題に対する具体的な解決方法の提示に心がけます。 「相談員が伺った際の子どもの様子がいつもと違う」ことについては、そのお子さんに対しては普段と違う力を発揮できるという前向きな評価ができる半面、日常で困っている場面共有ができないという点では、先生方に相談のしにくさがおありなのだろうと感じます。もし可能であればVTRなどでお見せいただくなどの方法を通じて、課題共有を図ってまいります。 「子どもの様子、課題、困り感が変わっていくので軽減や解消に至らない」ことについても子どもに変化する力があるという強みを活かして、その力がより良き成長につながるよう、微力ながら一緒させていただければと思います。 子どもと先生方の困り感をすぐに解決することは出来かねますが、1年を通して子どもの成長と育ちと一緒に確認することはできます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。 		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども発達支援センターのびろ		公表日 2026年 3月17日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環 境 ・ 整 運 備 ・ 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2		基本的には訪問先にある教材を使用し、その 使い方について訪問先と共有している。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2			
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	2		月に2回、全職員が一堂に会して行う会議を 実施。方針や運営、利用者情報を共有してい る。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	2			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	2		小児療育に詳しい医師を招き、のびろ生活プ ログラムと小集団プログラムについて指導を いただいた。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	2			
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	2			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		月に2回、全職員ですべての利用児について の情報を共有、検討している。常にこどもの 権利と最善の利益に心配るよう指導してい る。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	2			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	2			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	2			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	2			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	2			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		その日のうちに各プログラム終了後に振り返り の時間を取っている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	2			
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	2				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2		福井市自立支援協議会子ども部会委員を拝命している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2			
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2		地域障がい児支援体制強化事業の中で、保護者間で話し合える場を提供している。 きょうだい間交流企画は未実施だったものの夏休み中にきょうだいと一緒に参加できるイベントを行った。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
	訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		
38		保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			
39		保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2			

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		事業所内にインシデント委員会設置し、全職員に「まずは気づくこと、レポート提出はみんなのため」を徹底している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		県や市が実施する研修には積極的に参加している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		契約書、重要事項説明書、個別支援計画それぞれに、記載・説明している。	